



ワークショップの概要

目的

大規模跡地を“市民交流の中心地”として効果的に利活用するために、市が示す施設案に対し、住民、利用者等の意見や利活用のアイデア、導入機能・規模・意匠・使い方等の意向を聴取するためのワークショップを開催しました。

スケジュール

回	開催日	検討内容
第1回	3月19日（火）	・大規模跡地の配置案を考えよう！
第2回	5月頃	・交流ゾーンの利活用を考えよう！
第3回	6月頃	・交流ゾーンのゾーニングと使い方を考えよう！

第1回の概要

日時	令和6年3月19日（火） 19：00～21：00
場所	村上市教育情報センター （2階 多目的研修ルーム）
参加人数	20人（意見交換は4班に分かれて実施）
内容	〔説明〕 ●村上駅周辺まちづくりと大規模跡地の利活用 ●ワークショップの目的・スケジュール ●ワークショップについて 〔意見交換〕 ①公表案を踏まえた施設配置に対する意見、懸案 ②課題解決のためのアイデア、新たな配置案



<ワークショップの様子>



会場全体



意見交換



成果発表



講評

公表案



意見交換のまとめ

分類	関連する意見等
道路交通	●道路はなるべく少なくして、公共空間に有効活用した方がよい ●保育園の送迎時間帯の混雑が予想されるため、駐車場の一部をロータリー型等にしたい ●安全性を考慮して保育園の前の道路を歩行者専用通路にしたい
駐車場	●駐車場の数が多すぎる ●各施設への動線を考慮して駐車場を配置すべき ●配置する施設の中身によって駐車場の必要台数が変わる ●国施設の配置を変え、駐車場を広くとるべき ●安全性の観点から保育園の近くには駐車場が必要
複合施設・国施設・統合保育園	●国施設・複合施設・統合保育園を集約したい ●国施設を複合施設と合築して、スペースを有効活用すべき ●3施設の中心部に公園や自然を感じられる広場等の空間があるとよい ●複合施設の周囲を回遊できるようにすべき ●複合施設の用地が少ない ●統合保育園は大規模のため、ゆとりをもった大きさにすべき
多目的広場	●広場が道路に面しているのは安全性の観点からよくない ●駅から見やすく、徒歩の人は利用しやすいため、広場の配置はそのままよい
その他	●対象地だけでなく周辺施設との連携を意識して全体を考えられるとよい ●広場と複合施設を安全に行き来できるよう対策が必要 ●障がいのある人でも利用しやすい施設配置にしたい

意見を踏まえた新たな配置案の検討（裏面）

■ 各班の配置案



これらの意見を踏まえて、第2回では交流ゾーンの活用について意見交換を行います。

